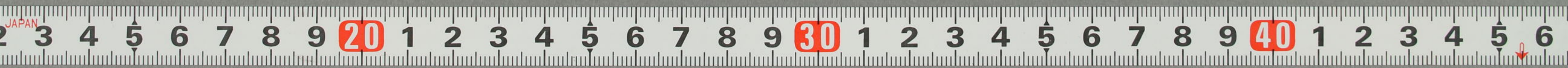
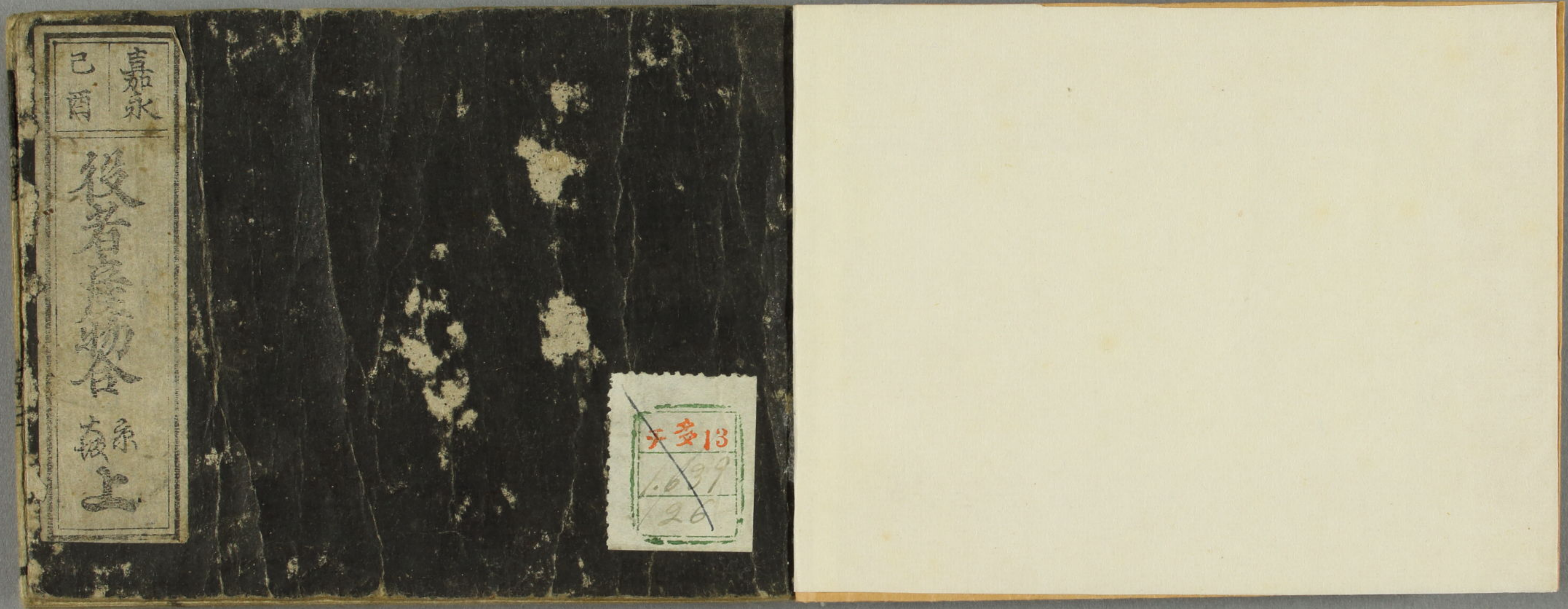
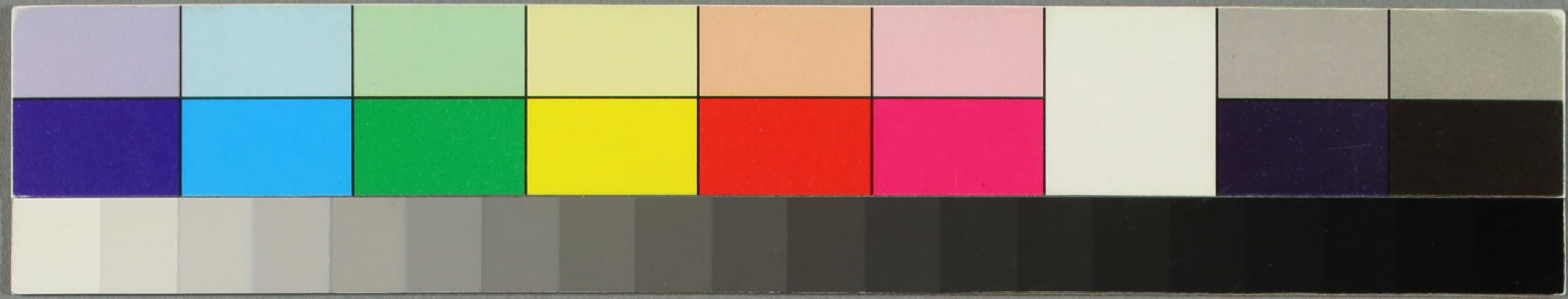


役者評判記

刊  
3851  
25









特

子 18  
流 3851  
巻 25

25



改者後... 起原



夫... 後... 起原... 改... 後... 起原... 改... 後... 起原...

一 名... 改... 後... 起原...

二 無類... 改... 後... 起原...

三 牙... 改... 後... 起原...

四 牙... 改... 後... 起原...

五 牙... 改... 後... 起原...

六 牙... 改... 後... 起原...

圭

京



身

**大上吉**

此三三合く大なる成程也

**中上吉**

おめでの位より中なる成程の意

**吉**

今かしの位より下の真の位

**凶**

以上の位より下の位

身

**切上吉**

切の位より上の位

**凶**

今かしの位より下の位

六

**吉**

今かしの位より下の位

六

**吉**

今かしの位より下の位

六

**吉**

今かしの位より下の位

六

**吉**

今かしの位より下の位

六

**吉**

今かしの位より下の位

六

**吉**

今かしの位より下の位

六

**吉**

今かしの位より下の位

系は橋川御参形 名代 御台 長谷 御

日 南側是形 名代 御台 長谷 御

大川橋川 名代 御台 長谷 御

○カニニ産物名物ト云ふたのこ

△此中ハ高橋川ト云ふ橋川の部なり

**客店**

**大川橋川**

**五段巻頭**

**三井大糸**

**花方き附**

**實州延三郎**

**竹園秋堂**

**秀波之部**

**上吉**

**吉**

**凶**

三



上吉 嵐澤寛 あざの

上吉 嵐澤延 あざの

上吉 市川市紅 あざの

上吉 尾上松壽 あざの

上吉 中村源助 あざの

上吉 中村源助 あざの

上吉 大川三朝 あざの

上吉 浅尾其他 あざの

上吉 三井源助 あざの

中村源助 あざの

上吉 尾上松壽 あざの

上吉 大川三朝 あざの

上吉 中村源助 あざの

上吉 大川三朝 あざの

上吉 中村源助 あざの

上吉 大川三朝 あざの

上吉 中村源助 あざの

上吉 大川三朝 あざの

上吉 中村源助 あざの

上吉 大川三朝 あざの







市川流落 ちご  
市川流落 ちご

ゆげでちごのちごのちごのちご

市川助六 ちご

大谷庄次 ちご

大川水三 ちご

中村其市 ちご

中村其市 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

上

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご

市川三三 ちご



正 中島子まさう 一上 実川内まさう  
正 市川めさう 小一上 市川内まさう  
正 島田まさう 一上 所長まさう

上 上

三井蘭然 ちご  
生海内まさう 小ご  
のまともまさう 小ご

大 大

▲ 実徳巻巻 柱

淡尾巻巻 柱 ちご  
色はゆとまともまさう 小ご

大 大

▲ 若女形まさう 部

中山勇枝 一  
おとまともまさう 小ご

上 上

嵐三巻 柱 ちご  
おくちね 小ご

上 上

中村大右 一  
おんまともまさう 小ご

上 上

法村其巻 柱 ちご  
おんまともまさう 小ご

上 上

実川内まさう ちご  
きひつてまともまさう 小ご

上 上

中村千の助 ちご  
おんまともまさう 小ご

上 上

中山一徳 ちご  
おんまともまさう 小ご

上 上

市清巻巻 柱 ちご  
さびいおんまともまさう 小ご

上 上

淡尾巻巻 柱 ちご  
おんまともまさう 小ご

上 上

岩井巻巻 柱 ちご  
おんまともまさう 小ご

上 上

尾上美後 柱 ちご  
おんまともまさう 小ご

上 上

中村巻巻 柱 ちご  
おんまともまさう 小ご

上 上

後川八巻 柱 ちご  
おんまともまさう 小ご

上 上

嵐巻巻 柱 ちご  
おんまともまさう 小ご

産

宗











女...  
...

▲頭成之部

中村新田

小洲産

市川為亮  
中村之丞  
大川之丞  
本場清隆

高例産

嵐屋六郎  
市川弁花  
中村万右  
浅田甚五郎  
市川新田

孫後産

所又十郎  
中村新田

▲登月後者如後見

大森空

市川新田

▲雛子方之部

一尋中村玄派  
一尋林之長多系  
一尋松出之三郎  
一尋中村養壽  
一尋行末松之丞  
一尋松出之三郎  
一尋松出之三郎  
一尋中村養壽  
一尋行末松之丞

高例之産

一尋中村養壽  
一尋中村新田  
一尋松出之三郎  
一尋中村養壽  
一尋行末松之丞  
一尋松出之三郎  
一尋中村養壽  
一尋行末松之丞







高橋  
休座

高橋宗心  
越井善徳  
崩葬舎

千穂万葉楽叶

○一寸以内のものを申す  
嘉永九申年

四月四日

生員 龜谷法宗寺

釋淨教

行年四十四

信名 中村秋壽席

同

六月十日

古八中寺町 正法寺

玄取院宗心日篤信士

行年五十八

信名 中村東翁

同 十月十九日

信名 中村三光

大か三人とも、此の方様へ、人の  
御念仏にておとすと成りませ

一寸以内は披き席の上

夫數論記の御席、此の物、高橋の

比、此の御座り、此の御座り、此の御座り

信名 中村三光

信名 中村三光

又、此の御座り、此の御座り、此の御座り

此の御座り、此の御座り、此の御座り

此の御座り、此の御座り、此の御座り

一見、此の御座り

信名 八文舎

敬曰











Handwritten text in a cursive style, likely a letter or a section of a manuscript. The characters are dense and difficult to decipher without specialized knowledge of the script.

○ 文に由る事多しトイキ

Handwritten text following the section header, continuing the cursive script. It appears to be a continuation of the previous section or a separate entry.

○ 文に由る事多しトイキ

Handwritten text following the second section header, continuing the cursive script.

Handwritten text in the middle of the page, continuing the cursive script.

○ 文に由る事多しトイキ

Handwritten text following the third section header, continuing the cursive script. This section appears to be the most extensive on the page.











































龍

上吉

龍

○ 貴川地帯

ちこ

○ 所國秋重 有云

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

○ 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯 龍 貴川地帯

佳

宗























京四條北側芝居名  
實傳授者鑑



後基平記白石喇



切大部會見取集枝



京四條南側芝居名  
忠孝傳言二衛



次長州柄屋  
後東門出





































































嘉永

巳酉

後者上座有合  
森中















































三島 大正五年... 切落... 井  
[改] 七ノ丸... 井  
[改] 七ノ丸... 井

上上言 浅尾奥山

[改] 奥山... 浅尾奥山... 切落... 井  
[改] 奥山... 浅尾奥山... 切落... 井  
[改] 奥山... 浅尾奥山... 切落... 井

今 後首... 切落... 井  
[改] 奥山... 浅尾奥山... 切落... 井

上上言 中村仲務

[改] 奥山... 浅尾奥山... 切落... 井  
[改] 奥山... 浅尾奥山... 切落... 井  
[改] 奥山... 浅尾奥山... 切落... 井















軍後之難... 此出... 兵部... 善

一切... 兵部... 善

可... 兵部... 善

中... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

▲若女形之部

大善 中山有板

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善

皇... 兵部... 善







明の宗廟に祀せられたる史記の人物は八人

く 三書 漢の武帝の朝に於ては後漢の光武

帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては

上吉 四 龍二云

後漢の光武帝の朝に於ては後漢の光武帝の朝に於ては































































嘉永

巳酉

後者產物令

名古和ノ巻附録

下



江戸の役者名目録

後藤前下由 彦平 中村初三 彦彦

日 二丁目 日 市村昭五 彦彦

日 三丁目 日 河津彦雄 彦彦

▲各役者皆と綴りの見立をたす

▲<sup>宗</sup>巻七頭

上上吉 市川團十郎

卯よるのいさよとあまきう彦

▲<sup>宗</sup>五役巻七頭

上吉 法村長平 彦

これ中もあつていふと大勢を為

▲<sup>宗</sup>先方三振附

上上吉 市村家橘

女中がこれ下巻を好むゆかり也

上吉 市川小團次

ひさしといふところのばり詰り門

上吉 松平清井

仕向とてあつていふところのばり詰り門



善書

▲多級之部  
市川九巻

上上書

うしろむせむのちひろぎん  
関三十席

上上書

しゅうまのつひろぎん  
中村源之助

上上書

ひろのえりあことそと  
中村芝之丞

上上書

しんごうのつひろぎん  
浅尾の十席

上上書

しんごうのつひろぎん  
尾上新七

上上書

しんごうのつひろぎん  
松平小次郎

上上書

しんごうのつひろぎん  
中村頼助  
松平竹席

上上書

しんごうのつひろぎん  
市川新車

上上書

しんごうのつひろぎん  
及川元友

上上書

しんごうのつひろぎん  
岩井兼三席

上上書

しんごうのつひろぎん  
中村勘次

上上書

しんごうのつひろぎん  
市川團之助

上上書

しんごうのつひろぎん  
坂東五三席  
市川輝統  
坂東位好

上上書

しんごうのつひろぎん  
中村芝之丞

上上書

しんごうのつひろぎん  
嵐小六



至吉

さるがうとしくと後ちりめん

小依川

あくとろかつらぬちぶさどぬ

▲南條子後之部

市川

坂東橋

市川

伏村

大谷

坂東

関多

関

坂東

尾上

浅尾

市川

伏村

りとも利はるるり小さしぬ

上上

上

かんぐい出せとよび八丈

市川

ふはと存後をまあると

▲三級巻

坂東

上あでとくぬぢらるる命う

▲巻

坂東

あふん病気があせりめ

▲実

大巻

至吉

切

至吉

功至吉

上至吉

正

正



上三吉

中山文太郎

小嶋のついでに松坂の女

上三吉

大巻廣太郎

名もわづかしいつらうけん

上三吉

中山次太郎

さういふことかぶと

上三吉

中村虎太郎

うらのひきつるへちま

上三吉

関次郎

池さんどのうらたのせう

中村虎太郎

及物ではなまれのせぬ新

尾上松太郎

尾上松太郎

上三吉

尾上松太郎

尾上松太郎の山あち

上三吉

尾上松太郎

大巻

上三吉

尾上松太郎

中村彦

三條初太郎

頭取部

市村彦

松本初太郎

河津彦

松本初太郎

森彦

中村初太郎

松本初太郎

尾上松太郎

尾上松太郎

中村彦

松本初太郎

尾上松太郎



孫本春書

清水正七

松崎陽介

松崎清二

松崎重敏

松崎文二

本村和久

後藤久三

橋田清助

三橋益三

九家新二

松崎重二

孫田清助

橋田清六

勝尾綱三

千本池方樂叶

市村

河津清

次

上吉回 市川園

物巻

松崎重二 孫田清助 橋田清六 勝尾綱三 三橋益三 九家新二 松崎重二 本村和久 後藤久三 清水正七 松崎陽介 松崎清二 松崎重敏 孫本春書























至善 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て

上上吉 ④ 閏三十夜

閏 閏三夜を以て其意を以て  
[註] 閏三夜を以て其意を以て  
[註] 閏三夜を以て其意を以て  
[註] 閏三夜を以て其意を以て  
[註] 閏三夜を以て其意を以て  
[註] 閏三夜を以て其意を以て  
[註] 閏三夜を以て其意を以て  
[註] 閏三夜を以て其意を以て  
[註] 閏三夜を以て其意を以て  
[註] 閏三夜を以て其意を以て  
[註] 閏三夜を以て其意を以て

至善 ④ 閏三十夜

至善 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て  
[註] 二國同條初を説き其意を以て



三級に渡りたるは、以て終はるべき事未だ  
[善] 天の事なきは、天の事なきは、二級に渡りたる  
終はるべき事未だ、三級に渡りたるは、  
終はるべき事未だ、[善] 終はるべき事未だ、  
終はるべき事未だ、

▲惣巻物

聖書 四 徳業三徳

[善] 天の事なきは、天の事なきは、  
[善] 天の事なきは、天の事なきは、  
[善] 天の事なきは、天の事なきは、  
[善] 天の事なきは、天の事なきは、

▲実西蔵経道妙部

聖書 ① 大各各各

[善] 天の事なきは、天の事なきは、  
[善] 天の事なきは、天の事なきは、  
[善] 天の事なきは、天の事なきは、  
[善] 天の事なきは、天の事なきは、

天の事なきは、天の事なきは、  
天の事なきは、天の事なきは、  
天の事なきは、天の事なきは、  
天の事なきは、天の事なきは、

▲若菜部

聖書 ② 徳業三徳

聖書 ③ 徳業三徳

天の事なきは、天の事なきは、  
天の事なきは、天の事なきは、  
天の事なきは、天の事なきは、  
天の事なきは、天の事なきは、

天の事なきは、天の事なきは、  
天の事なきは、天の事なきは、  
天の事なきは、天の事なきは、  
天の事なきは、天の事なきは、



石室... 中光尾... 時三子... 寂く... 後...  
石室... 中光尾... 時三子... 寂く... 後...  
石室... 中光尾... 時三子... 寂く... 後...

○... 物... 信... 家... 言... 分... 財... 後...  
○... 物... 信... 家... 言... 分... 財... 後...  
○... 物... 信... 家... 言... 分... 財... 後...

△... 小園... 山... 山...  
△... 小園... 山... 山...  
△... 小園... 山... 山...

△ 惣後見

種書

△... 山... 山... 山...  
△... 山... 山... 山...  
△... 山... 山... 山...



名を丹野申也 四 野野子 五 今九系大  
 三子 六 今之末 七 野野子 八 今之末 九 野野子 十 今之末 十一 野野子 十二 今之末 十三 野野子 十四 今之末 十五 野野子 十六 今之末 十七 野野子 十八 今之末 十九 野野子 二十 今之末 二十一 野野子 二十二 今之末 二十三 野野子 二十四 今之末 二十五 野野子 二十六 今之末 二十七 野野子 二十八 今之末 二十九 野野子 三十 今之末 三十一 野野子 三十二 今之末 三十三 野野子 三十四 今之末 三十五 野野子 三十六 今之末 三十七 野野子 三十八 今之末 三十九 野野子 四十 今之末 四十一 野野子 四十二 今之末 四十三 野野子 四十四 今之末 四十五 野野子 四十六 今之末 四十七 野野子 四十八 今之末 四十九 野野子 五十 今之末 五十一 野野子 五十二 今之末 五十三 野野子 五十四 今之末 五十五 野野子 五十六 今之末 五十七 野野子 五十八 今之末 五十九 野野子 六十 今之末 六十一 野野子 六十二 今之末 六十三 野野子 六十四 今之末 六十五 野野子 六十六 今之末 六十七 野野子 六十八 今之末 六十九 野野子 七十 今之末 七十一 野野子 七十二 今之末 七十三 野野子 七十四 今之末 七十五 野野子 七十六 今之末 七十七 野野子 七十八 今之末 七十九 野野子 八十 今之末 八十一 野野子 八十二 今之末 八十三 野野子 八十四 今之末 八十五 野野子 八十六 今之末 八十七 野野子 八十八 今之末 八十九 野野子 九十 今之末 九十一 野野子 九十二 今之末 九十三 野野子 九十四 今之末 九十五 野野子 九十六 今之末 九十七 野野子 九十八 今之末 九十九 野野子 百 今之末

在松野 一 野野子 二 野野子 三 野野子 四 野野子 五 野野子 六 野野子 七 野野子 八 野野子 九 野野子 十 野野子 十一 野野子 十二 野野子 十三 野野子 十四 野野子 十五 野野子 十六 野野子 十七 野野子 十八 野野子 十九 野野子 二十 野野子 二十一 野野子 二十二 野野子 二十三 野野子 二十四 野野子 二十五 野野子 二十六 野野子 二十七 野野子 二十八 野野子 二十九 野野子 三十 野野子 三十一 野野子 三十二 野野子 三十三 野野子 三十四 野野子 三十五 野野子 三十六 野野子 三十七 野野子 三十八 野野子 三十九 野野子 四十 野野子 四十一 野野子 四十二 野野子 四十三 野野子 四十四 野野子 四十五 野野子 四十六 野野子 四十七 野野子 四十八 野野子 四十九 野野子 五十 野野子 五十一 野野子 五十二 野野子 五十三 野野子 五十四 野野子 五十五 野野子 五十六 野野子 五十七 野野子 五十八 野野子 五十九 野野子 六十 野野子 六十一 野野子 六十二 野野子 六十三 野野子 六十四 野野子 六十五 野野子 六十六 野野子 六十七 野野子 六十八 野野子 六十九 野野子 七十 野野子 七十一 野野子 七十二 野野子 七十三 野野子 七十四 野野子 七十五 野野子 七十六 野野子 七十七 野野子 七十八 野野子 七十九 野野子 八十 野野子 八十一 野野子 八十二 野野子 八十三 野野子 八十四 野野子 八十五 野野子 八十六 野野子 八十七 野野子 八十八 野野子 八十九 野野子 九十 野野子 九十一 野野子 九十二 野野子 九十三 野野子 九十四 野野子 九十五 野野子 九十六 野野子 九十七 野野子 九十八 野野子 九十九 野野子 百 野野子







名古屋大倉之稱後者有目錄

若宮宮三居名代 松本屋指吉席

清酒院宮三居名代 榎本屋伊八

△凡三在言外類並、もたりのし  
△山下の苗時別屋出立物の部あり

△色後巻類

大上書 大河八流 坊

△色後之部

上上書 後原三壽齋 信

上上書 大川三朝 若

上上書 廣尾徳三郎 日

上上書 尾上梅齋 坊

上上書 寛信斎 日

如見山



土

土

土

土

土

土

土

市川市赤  
法

尾上三郎  
△  
産原

尾上三郎  
△  
産原

尾上三郎  
△  
産原

中山新七  
鳴門

市川高橋  
日

市川高橋  
日

市川高橋  
日

市川高橋  
日

市川高橋  
日

上 市川新田  
法

中村三郎  
法

大川三郎  
法

小川三郎  
法

尾上三郎  
法

尾上三郎  
法

尾上三郎  
法

尾上三郎  
法

尾上三郎  
法

尾上三郎  
法

尾上三郎  
法



土

いふ物うげのそ

先萩

中村 三萩 日

市川 三萩 日

大川 三萩 日

大川 三萩 日

大長初他 上 大川 三萩 日

表萩之部

土吉

山下 三萩 日

土吉

山手 三萩 日

土吉

山手 三萩 日

土吉

山手 三萩 日

土 土 土

中村 三萩 日

山手 三萩 日

山手 三萩 日

山手 三萩 日

山手 三萩 日

山手 三萩 日

山手 三萩 日

聖

山手 三萩 日

山手 三萩 日

山手 三萩 日



市川橋藏 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

頭取之部

市川橋藏 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

惣後見

橋書 大川橋藏 云

此是功の及者此の儀等 藤子育之部 若宮座

一長頭 藤見文爾 一 ぶんの清元色弄太夫  
一三弦 竹本安太夫 一 日 清元色弄太夫  
一三弦 竹本安太夫 一 三弦 清元色弄太夫  
一三弦 竹本安太夫

信壽院座

一長頭 前田中屋 一 清元色弄太夫  
一三弦 田中屋 一 三弦 清元色弄太夫

橋丁座

一長頭 中村兵三 一 清元色弄太夫  
一三弦 若原長吉 一 三弦 清元色弄太夫

狂言使者之部

若宮座

並木五飛

若宮座

清元座







下野の村あり何書あり [五] 七段

場所 [五] 西宮の村 [五] 併約 [五] 七段

金蔵 [五] 西宮の村 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段

下野 [五] 併約 [五] 七段



































一寸星と云ふ所の中と云ふ

江戸の中色蕨餅と云ふ又月夜色  
玉露仕跡餅と云ふ極月中旬と云ふ  
と云ふ川づ久と云ふ今と云ふ  
先又月と云ふ蕨餅と云ふ  
備ふと云ふ餅と云ふ又管の  
のれと云ふ蕨餅と云ふ  
此の世限法と云ふ



他者  
八文余







